

○世界に誇れる文化、歴史、景観を有する瀬戸内海に面する四国地域において、クルーズ船寄港拡大を実現させるため、港湾管理者、観光関係者、商港関係者等の参画を得て「四国における瀬戸内海クルーズ振興検討会」を設置し、高松港、坂出港、松山港を対象に、課題と対応策の検討を行う。

1) 構成員

観光・商工関係者（商工会議所、観光協会）、交通関係者（バス協会、旅客船協会）、港湾関係者（港運協会）、行政機関（香川県、愛媛県、高松市、坂出市、松山市、四国運輸局、四国地方整備局）

道後温泉

瀬戸内海の島々

2) 主な検討内容

- ・受け入れ施設の課題と対応策
- ・寄港誘致活動の課題と対応策
- ・地元受け入れ体制（観光面、商業面、交通面）の課題と対応策

3) 検討の進め方

検討会の下に、各港の課題について具体的な検討を行う2つのワーキンググループ（高松・坂出WG、松山WG）を設置。

本年5月以降、順次、検討会及びWGを開催し、本年秋頃までに対応策をとりまとめる予定。

松山城

四国における瀬戸内海クルーズ
振興検討会

高松・坂出WG

松山WG



クルーズ船寄港（イメージ）



金刀比羅宮



栗林公園